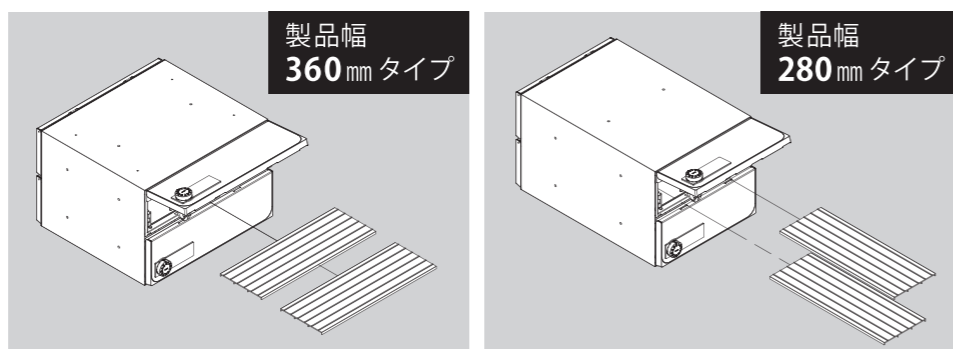


スノコの設置方法 ※防滴タイプのみ

製品取り付け後、スノコを製品底面に設置してください。

郵便受箱1マスにつき、スノコ2枚付属しています。

郵便受箱サイズによりスノコの向きが異なりますのでご注意ください。



付属品

	屋内タイプ ナイロンリベット				KS-MB326S(防滴タイプ)				
形状									
戸数	2戸用	3戸用	4戸用	左記以外	ナイロンリベット	ゴムワッシャー	トラス小ねじ M5×8	ワッシャー	ナット
個数	4~6	6~8	8	4~6	8	8	4	8	4

	KS-MB302P (防滴タイプ) KS-MB402P			KS-MB202P (防滴タイプ)					
形状				穴塞ぎリベットセット					
品名	ナイロンリベット	ゴムワッシャー	シール材	ナイロンリベット	ゴムワッシャー	ナイロンリベット (大)	トラス小ねじ M5×8	ワッシャー	ナット
個数	6 (2戸用) 8 (3戸用)	10 (1台につき)	2 (1台につき)	10 (2戸用) 15 (3戸用)	14 (2戸用) 21 (3戸用)	4 (2戸用) 6 (3戸用)	4 (2戸用) 6 (3戸用)	8 (2戸用) 12 (3戸用)	4 (2戸用) 6 (3戸用)

※枠内製品は、ポールスタンド設置時の左右連結に使用します。詳しくはポールスタンドの施工説明書を参照してください。

BL認定品・BL保険制度について

BL認定製品とは、一般財団法人ベターリビングにて優良住宅部品として認定を受けた製品です。BL認定製品には、製品内部の側面に右のシールが貼付けされています。このマークが表示されている製品については、一般財団法人ベターリビングの保険制度により、保障責任保険と賠償責任保険がついています。

当社の定める施工要領を逸脱しない据付工事に瑕疵が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BLマークの貼付(または刻印等)がされている部分については、一般財団法人ベターリビングのBL保険制度により、保険金が支給されます。



BL保険制度や当住宅部品の施工要領の詳細については、一般財団法人ベターリビングのホームページ (<http://www.cbl.or.jp>) や当社のホームページをご覧ください。

株式会社 ナスタ

本社 〒105-0004 東京都港区新橋 1-1-1 日比谷ビルディング2F Tel: 03-6779-8775(代) Fax: 03-6779-8776
 東京支店 〒105-0004 東京都港区新橋 1-1-1 日比谷ビルディング2F Tel: 03-6779-8772(代) Fax: 03-6779-8773
 大阪支店 Tel: 06-6858-5671(代) 仙台支店 Tel: 022-207-4700(代) 横浜支店 Tel: 045-474-0631(代) 広島支店 Tel: 082-249-4651(代) サイン課 Tel: 03-3660-1781(代)
 札幌支店 Tel: 011-741-2250(代) 北関東支店 Tel: 048-553-1751(代) 名古屋支店 Tel: 052-242-2272(代) 福岡支店 Tel: 092-472-1088(代)
 Web: www.nasta.co.jp/ Mail: info@nasta.co.jp

MB3002P-002-01_2015.12

施工説明書

施工者様用

集合郵便受箱

施工の前に、この「施工説明書」をよくお読みの上、正しく施工してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

施工される方への危険を未然に防止するためと、お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、説明を無視した使用方法によって生じる「ケガや物的損害の発生が予想される」内容を説明しています。

⚠️ 注意 各タイプをご確認の上、注意事項を守って施工してください。

屋内タイプ

前入前出
前入後出

- 雨水のかかる場所に設置しないでください。
屋内専用の郵便受箱です。防滴仕様にはなっていません。

防滴タイプ

前入前出 KS-MB202P
KS-MB326S
前入後出 KS-MB402P

- 軒天下等の雨がかりの少ない場所へ設置してください。
屋外防滴仕様ですが、防水ではありません。
- 穴の塞ぎ忘れにご注意ください。

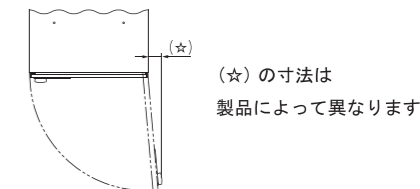
前入後出 KS-MB302P
※投入口側のみ防滴タイプ

- 取出口側は屋内専用です。防滴仕様にはなっていません。
取出口側は雨水のかかる場所に設置しないでください。
- 投入口側は軒天下等の雨がかりの少ない場所へ設置してください。
投入口側は屋外防滴仕様ですが、防水ではありません。
- 穴の塞ぎ忘れにご注意ください。

共通事項

～扉が横開きタイプの場合～

- 郵便物取り出しの際、郵便物のサイズによって扉を製品設定の全開角度にしないと取り出せない場合があります。
設置の際は扉全開時のスペースをご配慮ください。



(☆)の寸法は製品によって異なります

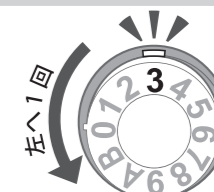
- 取付工事には手袋を着用してください。
- 本体にねじれが生じると、扉や錠前の故障の原因となりますので注意して取り付けてください。
- ねじ類の締め忘れにご注意ください。
- 扉の養生ポリ袋は取らないでください。
- 内・外装工事がある場合は製品の養生を施してください。特にタイルの洗浄液や工事による鉄の削屑が付着しないようご注意ください。
製品の取り付け、据え付け後、内・外装工事を行う場合は、製品の養生を必ず行ってください。工事によるチリ・ホコリ・洗浄液等が錠前に影響を与え、作動異常をおこしたり、本体に付着したままにしておくと、もらいさびをおこす場合があります。

※おねがい事項

- 通行の妨げになる場所、極端に高い所や低い所には設置しないでください。
郵便物の出し入れに支障の無い位置に取り付けてください。
- 製品の取付後に錠前の清掃を行ってください。
錠前と錠前の受け部を必ず清掃してください。
- 扉の開閉スペースが確保できない場所に設置しないでください。
- 製品は全面が強固な壁等に取り付けてください。
パイプフレーム等への取り付けはしないでください。
本体をコンクリート直埋込にする事は絶対に避けてください。

ダイヤル錠の開錠について

- 納品時は扉が開くことを防ぐため、ダイヤル錠を右に1つ回しています。
施工時に扉を開く際は、ダイヤルを左に1つ回して開錠してください。
- 上記の方法で開錠ができなかった場合は、郵便受箱内部に貼られている開錠番号のとおりに回して開錠してください。



施工方法

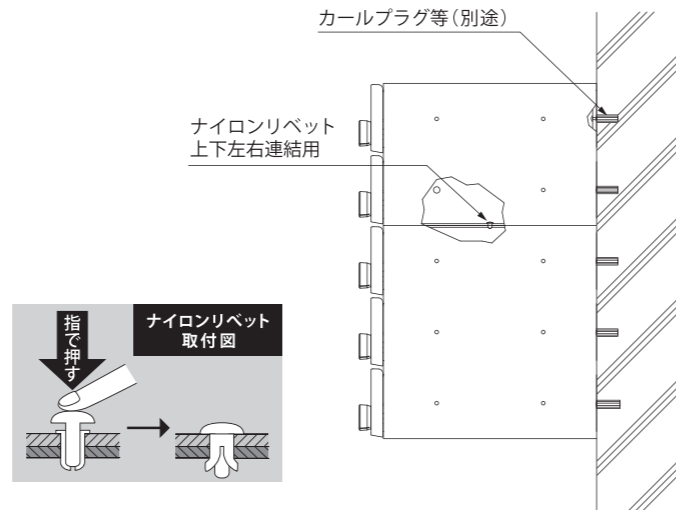
以下の手順にしたがって施工してください。

屋内タイプ

※屋内タイプにスノコは付属しません。

前入前出

- 1 取付面に、別途の[カールプラグ]等を打ち込みます。
- 2 最下段より扉を開け、本体の内側より別途の[取付ねじ]で仮止めします。
- 3 最下段が終わったら、次の段も2の作業を繰り返し仮止めします。
- 4 上下及び左右に隣接する穴を[ナイロンリベット]で連結します。(ナイロンリベット取付図参照)
- 5 4の作業終了後、扉の作動に支障がないか確認して本締めしてください。本締め後、支障がある場合は本体にゆがみが出ないように調整してください。

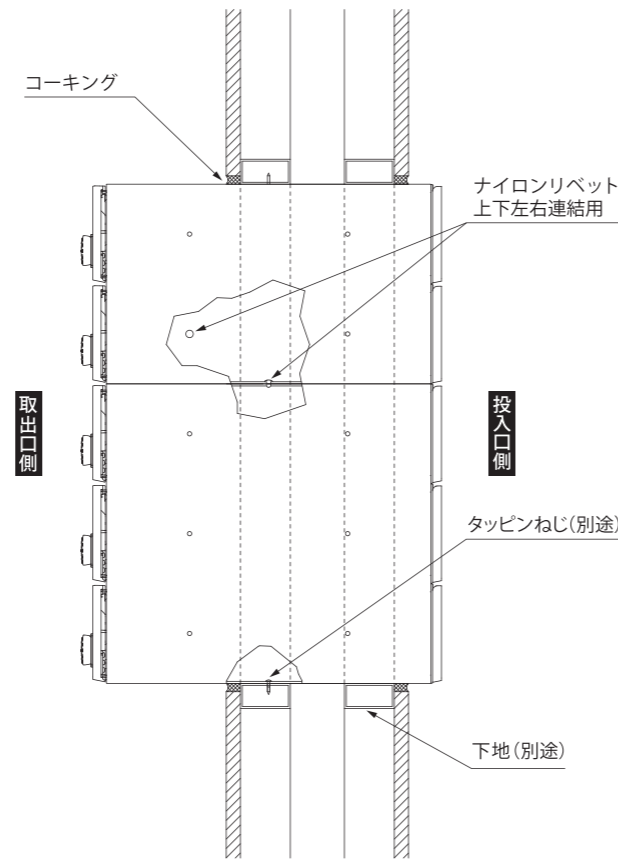


取付ピッチ図は、株式会社ナスタのホームページ (<http://nasta.co.jp>) より、以下の手順にてご確認ください。

「ダウンロード」>ポストカテゴリ内の「CAD」>該当品番の または より、図面をダウンロードしてください。

前入後出

- 1 郵便受箱を水平に取り付ける為に、壁面開口部底面に下地を用意し、水平面を出しておきます。
- 2 郵便受箱を下地にのせて、左右に隣接する穴を[ナイロンリベット]で連結し(ナイロンリベット取付図参照)、開口周囲を別途の[木ねじ・タッピンねじ]等で固定します。
- 3 上下及び左右に隣接する穴を[ナイロンリベット]で連結し、開口周囲と固定します。
※取り付けの際、本体のねじれや、ゆがみが出ないように注意してください。
- 4 取り付けが終わったあと、扉の作動に支障がないことを確認してください。支障がある場合は、本体にゆがみがでないように調整してください。

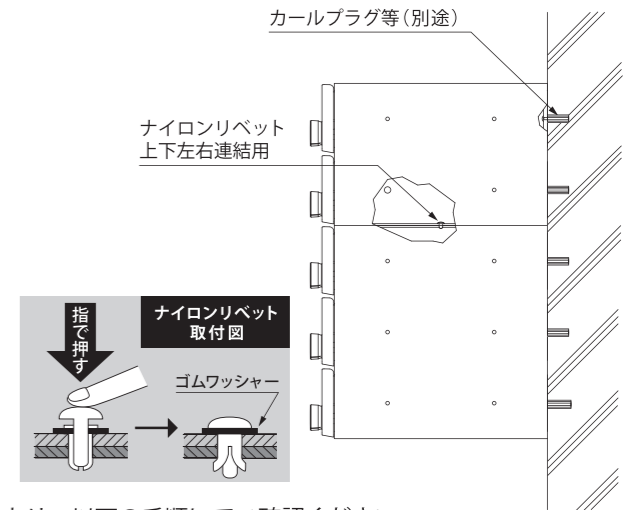


防滴タイプ

※スノコの設置方法は裏面をご覧ください。

前入前出 KS-MB 202P/KS-MB326S

- 1 取付面に、別途の[カールプラグ]等を打ち込みます。
- 2 最下段より扉を開け、本体の内側より別途の[取付ビス]で仮止めします。
※水平面が出ていないと、防滴性能に影響がありますのでご注意ください。
- 3 最下段が終わったら、次の段も2の作業を繰り返し仮止めします。
- 4 上下及び左右に隣接する穴を[ナイロンリベット・ゴムワッシャー]で連結します。(ナイロンリベット取付図参照) 連結しない左右及び上部の穴を必ず[ナイロンリベット・ゴムワッシャー]で塞いでください。
- 5 4の作業終了後、扉の作動に支障がないか確認して本締めしてください。本締め後、支障がある場合は本体にゆがみが出ないように調整してください。
- 6 各本体内部にスノコを設置してください。(裏面参照)



取付ピッチ図は、株式会社ナスタのホームページ (<http://nasta.co.jp>) より、以下の手順にてご確認ください。

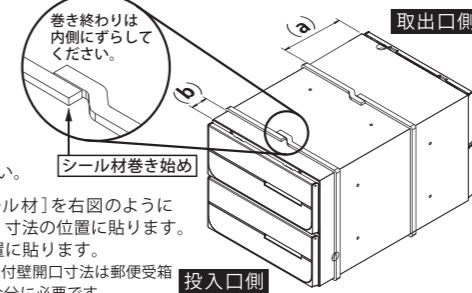
「ダウンロード」>ポストカテゴリ内の「CAD」>該当品番の または より、図面をダウンロードしてください。

前入後出 KS-MB 302P ※投入口側の防滴タイプ

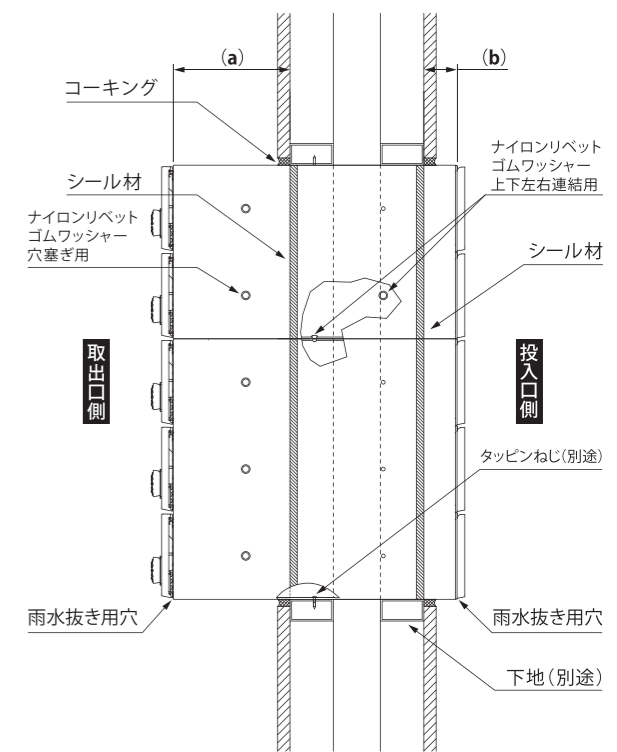
前入後出 KS-MB 402P

施工前に【事前準備】をお願いします。

1. 郵便受箱と下地の位置を確認し、右の施工方法の図にある(a)と(b)の寸法を決めてください。
2. 郵便受箱本体外周に付属の[シール材]を右図のように巻いてください。投入口側に(a)寸法の位置に貼ります。取出口側も同様に(b)寸法の位置に貼ります。
※上記[シール材]の厚みにより、取付壁開口寸法は郵便受箱寸法に加えて1台あたり2.5mm余分に必要です。



- 1 郵便受箱を水平に取り付ける為に、壁面開口部底面に下地を用意し、水平面を出しておきます。
※水平面が出ていないと、防滴性能に影響がありますのでご注意ください。
- 2 郵便受箱を下地にのせて、左右に隣接する穴を[ナイロンリベット][ゴムワッシャー]で連結し(ナイロンリベット取付図参照)、開口周囲を別途の[木ねじ・タッピンねじ]等で固定します。
- 3 上下及び左右に隣接する穴を[ナイロンリベット]で連結し、開口周囲と固定します。
※取り付けの際、本体のねじれや、ゆがみが出ないように注意してください。
- 4 壁から露出する左右及び上部の穴を、必ず[ナイロンリベット・ゴムワッシャー]で塞いでください。
- 5 取り付けが終わったあと、扉の開閉に支障がないことを確認してください。支障がある場合は、本体にゆがみが出ないように調整してください。
- 6 各本体内部にスノコを設置してください。(裏面参照)



⚠ 注意

扉の下側及び本体下側コーナー近くに雨水抜き用の穴があります。
『(a)=0 または (b)=0』として施工する場合は、雨水抜き用の穴をふさがないでください。